

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年10月6日 10時00分～12時40分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成29年度全国警察柔道・剣道大会への出場	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名 古 屋 市 警 察 部 長 情 報 通 信 部 長
2	平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会への出場	地域部	
3	主要事件の検挙	刑事部	
4	交通死亡事故抑止月間の実施結果	交通部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（14件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申（2件）		
3 決裁	愛知県公安委員会が保有する個人情報の保護等に関する規則等の一部改正（案）	警務部	住民サービス課長
4 決裁	愛知県公安委員会情報公開実施規程の一部改正（案）		
5 決裁	苦情の調査結果		
6 報告	監察案件		
7 決裁	行政訴訟の終了		
8 報告	運転免許停止処分に対する執行停止の申立て及び審査請求の提起	訟務官	
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 平成29年度全国警察柔道・剣道大会への出場

警務部長から、標記大会への出場について、

「柔道大会は10月17日（火）、剣道大会は10月16日（月）、いずれも日本武道館において開催される。柔道及び剣道ともに3部制によって行われ、本県警察は、柔道が第1部、剣道が第2部に出場する。また、本大会から12チームで行う剣道女子の試合が新設され、本県警からも出場する」旨の報告があった。

#### (2) 地域部

##### 平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会への出場

地域部長から、

「10月18日（水）午前9時30分から、警察庁において実施される平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会に、本県警察からも4名の警察官が出場する。この競技会は、重大事案等の発生に際し、組織的かつ効率的な初動警察活動の実現に向け、その要となる通信指令に関する技能の向上を図ることを目的として開催されている」

旨の報告があった。

委員から、

「過去全ての競技会で入賞とのことなので、是非今回も連続入賞を目指して頑張してほしい」

旨の発言があった。

#### (3) 刑事部

## 主要事件の検挙

刑事部長から、  
アパート1階を対象に連続犯行する空き巣事件の検挙概要  
について報告があった。

## (4) 交通部

### 交通死亡事故抑止月間の実施結果

交通部長から、交通死亡事故抑止月間の実施結果について、  
「9月1日（金）から30日（土）まで実施した交通死亡事故抑止月間  
においては、  
歩行者保護及び自転車の安全利用対策の推進  
夕暮れ時における交通事故抑止対策の推進  
2万人一斉大監視の実施（9月25日（月））  
に取り組んだ。  
月間中の交通事故死者数は16人で前年より6人減少した。  
死亡事故の主な特徴は、  
西尾張で増加  
横断歩道横断中が増加  
である」  
旨の報告があった。

委員から、

「月間中の各種対策は、効果が認められたと思う。例年、年末は死亡事  
故が増加する傾向にあるので、最大限の努力をしてほしい」

「自転車の安全利用対策については、県議会でも話題が出ていた。引き  
続き対策を強化してほしい」

「一斉大監視では、多くの民間団体の参加があったが、さらに協力の輪  
が広がるよう、結果のフィードバックや活動の周知等も考えてほしい」  
旨の発言があった。

## 2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（14件）

公安委員会執務官から、  
10月2日までに受理した公安委員会宛文書等14件  
について報告があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
東証1部上場企業の元営業部長らによる多額背任被疑事件捜査本部  
への激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 愛知県公安委員会が保有する個人情報の保護等に関する規則等の一部改正（案）

住民サービス課長から、  
「愛知県個人情報保護条例に新たに要配慮個人情報が規定されるなどの  
一部改正が行われることに伴い、愛知県公安委員会が保有する個人情報の  
保護等に関する規則及び関係する規程について整理する」  
旨の説明があり、決裁した。

(4) 愛知県公安委員会情報公開実施規程の一部改正（案）

住民サービス課長から、  
「業務の合理化・効率化を図るため、愛知県公安委員会情報公開実施規  
程における情報公開の公開担当者等の指名又は変更に伴う連絡を規定した  
条文を削除する」  
旨の説明があり、決裁した。

(5) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、

公安委員会宛の「事件相談に関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「県民のお手本となるよう公用車の交通事故を減らしてほしい。そのために、運転技術の向上はもとより、バックモニターなどの安全装備の導入を検討してほしい」  
旨の発言があった。

(7) 行政訴訟の終了

訟務官から、  
放置違反金納付命令取消請求上告等事件の終了  
について報告があった。

(8) 運転免許停止処分に対する執行停止の申立て及び審査請求の提起

訟務官から、  
愛知県警察本部長による運転免許停止処分に対する執行停止の申立ての概要及び今後の方針  
について報告があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 54件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年10月13日 9時00分～11時00分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第72回国民体育大会の結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年9月末）	刑事部	
3	主要事件の検挙		
4	第48回全国白バイ安全運転競技大会出場結果	交通部	
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年9月中）	警備部	
6	ドライブレコーダーの映像提供に関する協定書の締結	名古屋市警察部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の委嘱		
3 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
4 決裁	苦情の調査結果（2件）		
5 決定	運転免許停止処分に係る執行停止の申立てに対する決定		
6 報告	誤認逮捕事案の発生	刑事部	刑事総務課長
7 報告	交通事故統計外の事故等（平成29年第3四半期）	交通部	交通総務課長
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 71件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

立花委員長が県議会出席のため途中退席し、以後は、佐伯委員が代行を務め議事を進行した

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第72回国民体育大会の結果

警務部長から、愛媛県において開催された第72回国民体育大会の結果について、

「本県警察官が選手として出場した剣道団体は準優勝、センター・ファイア・ピストルは優勝の成績を収めた」

旨の報告があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年9月末）

刑事部長から、平成29年9月末での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は49,881件で、2,012件減少した  
刑法犯の検挙件数は15,941件で、310件増加した  
刑法犯の検挙率は32.0パーセントで、1.9ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は10,668人で、78人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は6,397件で、351件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は3,006件で、709件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は47.0パーセントで、13.0ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は461人で、118人増加した」

旨の報告があった。

委員から、

「侵入盗の検挙件数が増加している。引き続き努力してほしい」



旨の発言があった。

また、委員から、

「認知件数の減少率が、先月より鈍化しているようだが、何か理由はあるのか」

旨の質問があり、

刑事部長から、

「9月単年では、昨年と比べ増加している。昨年は、一昨年と比べ大幅に減少させることができたためであり、今年もその傾向を維持したい」

旨の説明があった。

#### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

連続電汽車往來危険事件の検挙概要

出店荒し事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「素早い対応が早期検挙につながり良かった」

旨の発言があった。

#### (3) 交通部

##### 第48回全国白バイ安全運転競技大会出場結果

交通部長から、10月7日（土）、8日（日）に開催された第48回全国白バイ安全運転競技大会の結果について、

「団体の部で第3位、個人総合で1人、種目別で1人が入賞する成績を収めた」

旨の報告があった。

#### (4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年9月中）

警備部長から、9月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「19件の許可申請を受理し、全て許可した」旨の報告があった。

#### (5) 名古屋市警察部

ドライブレコーダーの映像提供に関する協定書の締結

名古屋市警察部長から、

「捜査活動に資することで、市民の安心感を醸成するため、名古屋市内を走行する市バス及びごみ収集車に搭載しているドライブレコーダーの画像を名古屋市が愛知県警に提供することについて、10月16日（月）、協定書を締結する」

旨の報告があった。

委員から、

「非常に良い取組であるので、広げてほしい」旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、

10月6日までに受理した公安委員会宛文書等3件について報告があり、公安委員会は「事案対応等に関する申出」、「立入りに関する申出」及び「交通取締りに関する申出」の3件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 警察署協議会委員の委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の死亡に伴う委嘱  
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の委嘱について決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2 件）

住民サービス課長から、  
遺族給付金支給裁定 2 件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「警察官の対応に関する苦情」及び「110番通報の対応  
に関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の  
提示と説明  
があり、いずれも一部修正の上、決裁した。

(5) 運転免許停止処分に係る執行停止の申立てに対する決定

訟務官から、  
運転免許停止処分に係る執行停止の申立て  
について説明があり、審議の上、原案どおり決定した。

(6) 誤認逮捕事案の発生

刑事総務課長から、  
誤認逮捕事案の発生  
について報告があった。

委員から、  
「同種事案のないよう、裏付け捜査を尽くしてほしい」  
旨の発言があった。

(7) 交通事故統計外の事故等（平成29年第3四半期）

交通総務課長から、  
平成29年第3四半期における交通事故統計外の事故等  
について報告があった。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 69件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 2件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年10月20日 10時00分～12時50分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・後藤委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	警察消防殉職者慰霊祭の挙行	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 企画調整課長 情報通信部長
2	平成29年度職員の給与に関する勧告概要	警 務 部	
3	平成29年度全国警察柔道・剣道大会の結果		
4	平成29年永年勤続警察職員表彰式の実施		
5	簡易設置式防犯カメラの設置効果検証	生活安全部	
6	児童相談所との合同訓練の実施		
7	主要事件の検挙		
8	平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会結果	地域部	
9	3Dレーザースキャナの運用	交通部	
10	日本ガイシホールにおけるテロ対処合同訓練の実施	警備部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	平成29年度秋の業務監察の実施	警 務 部	首席監察官
3 報告	監察案件		
4 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（3件）		訟 務 官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
6 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
7 決裁	空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施		保 安 課 長
8 報告	運転免許試験場建替え工事に伴う一般来場者用駐車場の一時閉鎖	交通部	運転免許課長
9 報告	警察職員の援助派遣	警 備 部	警 備 課 長
10 報告	警察職員の援助派遣		公安第三課長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定	64件	総務部 首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### 警察消防殉職者慰霊祭の挙行

総務部長から、警察消防殉職者慰霊祭について、

「10月31日(火)午後1時30分から、警察消防殉職者慰霊祭を日本特殊陶業市民会館フォレストホールにおいて挙げる」

旨の報告があった。

#### (2) 警務部

##### ア 平成29年度職員の給与に関する勧告概要

警務部長から、

平成29年度職員の給与に関する勧告概要  
について報告があった。

##### イ 平成29年度全国警察柔道・剣道大会の結果

警務部長から、

「10月16(月)、17日(火)に日本武道館で行われた平成29年度全国警察柔道・剣道大会において、第2部に出場した剣道男子団体が優勝し、第1部昇格が決まった」

旨の報告があった。

##### ウ 平成29年永年勤続警察職員表彰式の実施

警務部長から、平成29年永年勤続警察職員表彰式の実施について、

「10月24日(火)午後3時00分から、警察本部において平成29年永年勤続警察職員表彰式を実施する」

旨の報告があった。

### (3) 生活安全部

#### ア 簡易設置式防犯カメラの設置効果検証

生活安全部長から、

7月1日から9月30日までの間に一宮警察署管内に設置した簡易設置式防犯カメラの設置効果及び今後の取組について報告があった。

委員から、

「様々な効果が認められるようなので、自治体等と連携して自主的な設置を広めてほしい」

旨の発言があった。

#### イ 児童相談所との合同訓練の実施

生活安全部長から、

「迅速かつ的確な児童虐待事案への対応を徹底し、より緊密な連携を図るため、愛知県警察学校において、11月1日（水）に愛知県児童相談所と、11月8日（水）に名古屋市児童相談所と、それぞれ実際の現場を想定した合同訓練を行う」

旨の報告があった。

#### ウ 主要事件の検挙

生活安全部長から、

不正競争防止法違反事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「背後関係はどうか」

旨の質問があり、

生活安全部長から、  
「捜査中であるが、警備部と連携して全容を解明していく」  
旨の説明があった。

#### (4) 地域部

平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会結果

地域部長から、  
「10月18日(水)、警察庁で行われた平成29年度全国通信指令・無線通話技能競技会において、愛知県警は第一グループに出場し、準優勝の成績を収め、警察庁長官賞を受賞した」  
旨の報告があった。

#### (5) 交通部

3Dレーザースキャナの運用

交通部長から、  
「業務の合理化を図りつつ、緻密かつ科学的な捜査に資する捜査活動を行うため、重大事故現場等において使用しているステレオカメラに代わり、11月から3次元画像が表示できる3Dレーザースキャナの運用を開始する」  
旨の報告があった。

委員から、  
「大変良い機器であるので、有効に活用してほしい」  
旨の発言があった。

また、委員から、  
「年末に向け、交通死亡事故抑止対策を一層強力に推進してほしい」  
旨の発言があった。

#### (6) 警備部



## 日本ガイシホールにおけるテロ対処合同訓練の実施

警備部長から、

「10月23日（月）午後1時30分から、日本ガイシホールにおいて、銃器使用テロを想定した事業者との合同対処訓練を実施し、テロ発生時の初動措置要領を確認するとともに、事業者との連携強化を図る」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、

10月16日までに受理した公安委員会宛文書等3件について報告があり、公安委員会は「犯罪捜査及び警察官の言動等に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 平成29年度秋の業務監察の実施

首席監察官から、平成29年度秋の業務監察の実施について、

「10月30日（月）から11月15日（水）までの間、全警察署を対象に業務監察を実施する」

旨の報告があった。

### (3) 監察案件

首席監察官から、

監察案件

について報告があった。

委員から、

「形骸化することのないよう、実効ある業務監察に配意してほしい」旨の発言があった。

(4) 運転免許取消処分に対する審査請求（3件）

訟務官から、  
運転免許取消処分に対する審査請求3件  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に  
基づく警告等の実施について、  
「平成29年9月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、  
うるつき、面会等要求、粗野乱暴な言動、連続電話、名誉を害する事項の  
告知等を理由に38件の警告を実施した。  
禁止命令の実施はなかった」  
旨の報告があった。

(7) 空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施

保安課長から、  
「愛知県公安委員会に対してなされた空気銃所持許可申請1件につき、  
銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第18号に該当することから、不許可  
処分を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(8) 運転免許試験場建替え工事に伴う一般来場者用駐車場の一時閉鎖

運転免許課長から、

「運転免許試験場建替え工事に伴い、車いす使用者駐輪場を除く、一般来場者用駐車場を、平成30年1月から一時閉鎖する」旨の報告があった。

委員から、

「県民への周知を進めてほしい」旨の発言があった。

#### (9) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「愛媛県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」旨の報告があった。

#### (10) 警察職員の援助派遣

公安第三課長から、

「福岡県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」旨の報告があった。

#### (11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 64件  
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年10月27日 8時55分～12時35分

出席委員：立花委員長・天谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	11月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進		
3	ぼうけん BO-KEN あいち講習会の開催	生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
4	第36回中学生非行防止ポスターコンクール審査会の開催		
5	警察用船舶広域活動訓練の実施	地域部	地 域 部 長
6	報告 主要事件の検挙	刑事部	刑 事 部 長
7	第49回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備の実施	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
8	主要事件の検挙		
9	関係機関との合同によるテロ対処訓練の実施	警備部	名古屋警察部長 情報通信部長
10	内閣府・愛知県・武豊町地震・津波防災訓練への参加		
11	主要事件の検挙		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
3 決裁	激励の上申（3件）		
4 決裁	人事案件	警務部	警 務 部 長
5 決裁	苦情の調査結果（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 決裁	行政訴訟の発生及び応訴（2件）		訟 務 官
8 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
9 裁決	放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求		
10 決裁	犯罪抑止・環境浄化推進地区指定のための公聴会開催	生活安全部	生活安全総務課長
11 決裁	準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定	交通部	運転免許課長
12 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
13 決定	聴聞等の実施結果・決定 65件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 11月の行事予定

警務部長から、11月の行事予定について、  
「県警強調業務は、  
指名手配被疑者捜査活動の強化  
である」  
旨の報告があった。

##### イ 犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進

警務部長から、犯罪被害者支援活動等に関する広報啓発活動の推進につ  
いて、

「11月1日(水)から12月1日(金)までの間、犯罪被害者支援活動  
等に関する広報啓発活動を推進し、犯罪被害者等が置かれている状況及  
び支援の必要性について県民の理解を深め、社会全体で犯罪被害者等を  
支える気運の醸成を図るとともに、犯罪被害者等早期援助団体が実施し  
ている被害者支援活動や犯罪被害給付制度の内容を広く県民に周知し、  
犯罪被害者支援活動への参加を促進する。

主な行事として、12月8日(金)午後1時30分から、イーブルなごやに  
おいて、愛知県被害者支援連絡協議会との連携により『犯罪被害者支援  
特別講演会2017』を開催する」  
旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### ア ぼうけんあいち講習会の開催

生活安全部長から、

「11月13日（月）午後1時からウィルあいちにおいて、『<sup>ほう</sup> <sup>けん</sup> B O - K E N あいち講習会』を開催する。

この講習会は、基調講演及び自治体担当者による体験型防犯教室の実施事例や防犯ボランティア育成事例の発表を通じて、子どもの安全対策についての理解を深め、県内各地域における体験型防犯教室の更なる普及促進を目的としている」

旨の報告があった。

#### イ 第36回中学生非行防止ポスターコンクール審査会の開催

生活安全部長から、

「11月1日（水）午後2時から、警察本部において、第36回中学生非行防止ポスターコンクール審査会を開催する。

県内の中学生を対象に、犯罪の防止、薬物乱用防止などをテーマとした非行防止ポスターを募集したところ、16,449点の作品が寄せられ、その中から教育委員会等の事前審査を通過した50作品を対象に、主催等の代表者17名の審査員により審査を実施し、優秀賞22作品を選考する」旨の報告があった。

委員から、

「中学生に非行等について考えてもらう良い機会であると思う」旨の発言があった。

### (3) 地域部

#### 警察用船舶広域活動訓練の実施

地域部長から、

「11月6日（月）午後1時から、名古屋港及び伊勢湾内において、水上警察活動に従事する警察官等の海事に関する技能、各船舶間における協力体制の確認等の習熟を図り、広域水上警察活動の効率的な運用及び有事に備えた体制確保を目的に、訓練を実施する。併せて、警察航空隊及び三重県警察と連携した訓練を行い、広域活動時に必要な組織的かつ総合的な警察活動の実現を目指す」

旨の報告があった。

#### (4) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、  
新幹線車両内におけるすり犯人の検挙概要  
について報告があった。

#### (5) 交通部

##### ア 第49回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備 の実施

交通部長から、  
「第49回全日本大学駅伝対校選手権大会が開催されるにあたり、所要  
の交通対策及び雑踏警備を実施する。  
駅伝開催日時は、11月5日（日）午前8時5分スタートのため、午前  
8時00分から交通規制を開始し、スタート地点である熱田神宮西門前及  
び第一中継点である弥富市筏川橋西詰めにおいて雑踏警備を実施する」  
旨の報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

交通部長から、  
連続自動車保険金詐欺等被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「悪質な被疑者をよく検挙してもらった」  
旨の発言があった。

## (6) 警備部

### ア 関係機関との合同によるテロ対処訓練の実施

警備部長から、

「テロの対象となり得るソフトターゲットである公共交通機関、公共施設等において関係機関との合同によるテロ対処訓練を実施することにより、有事における初動措置要領の確認、関係機関との連携強化等、総合的なテロ対処能力の向上を図るため、11月8日（水）午前10時30分から愛知環状鉄道北野柵塚駅において、11月11日（土）午後5時から愛知県体育館において、11月12日（日）午前9時30分から豊田スタジアムにおいて、それぞれの想定に基づき訓練を実施する」

旨の報告があった。

### イ 内閣府・愛知県・武豊町地震・津波防災訓練への参加

警備部長から、

「被害発生時における総合防災体制の確立及び県民の防災意識の高揚を図るため、11月5日（日）午前8時45分から、知多郡武豊町において、大規模地震及びこれに伴う津波を想定した防災関係機関及び自主防災会等58機関約5,000人が参加して実施される合同訓練に参加する」

旨の報告があった。

委員から、

「重要な訓練が続くが、実のあるものにしてほしい」

旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、



人事案件  
について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、  
10月23日までに受理した公安委員会宛文書等3件  
について報告があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
連続自動車保険金詐欺事件合同捜査本部  
ワークライフバランスの実現に向けた取組  
不正競争防止法違反事件合同捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 人事案件

警務部長から、  
人事案件  
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「事案対応に関する苦情」及び「交通事故捜査に関する  
苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(7) 行政訴訟の発生及び応訴（２件）

訟務官から、  
銃砲所持許可申請許可処分の義務付け等請求事件及び運転免許取消処分  
取消請求事件の概要及び今後の応訴方針  
について説明があり、いずれも決裁した。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求（２件）

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求２件  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求

訟務官から、  
放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(10) 犯罪抑止・環境浄化推進地区指定のための公聴会開催

生活安全総務課長から、  
「愛知県安全なまちづくり条例第30条第１項に基づき、犯罪抑止・環境  
浄化推進地区を指定するにあたり、公聴会を開催する」  
旨の説明があり、決裁した。

(11) 準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定

運転免許課長から、

「準中型自動車免許の新設を内容とする改正道路交通法の施行に伴い、同法99条に基づく指定教習所に対して、新たに準中型自動車免許に係る公安委員会の指定を申請する」

旨の説明があり、決裁した。

(12) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「鹿児島県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」

旨の報告があった。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 62件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件

について報告があり、行政処分を決定した。